

## 陳 情 文 書 表

平 3 0 陳 情 第 1 7 号	平成 3 0 年 1 1 月 1 5 日 受 理
件 名	災害時のボランティアに関する陳情
陳 情 者	秦野市平沢 2 5 5 0 - 1 (公益社団法人秦野青年会議所内) 秦野高校生議会 2 0 1 8 防 災 委 員 会 委員長 櫻川 こなつ
陳 情 の 要 旨	
<p>災害が多く起きている昨今、我がまちが被災地域となった際に若い高校生の力を最大限生かす必要があると考えます。そこで、地域のために高校生有志による災害時のボランティア団体の設立を考えていただきたいと思います。</p> <p>台風等による風水害や地震などの災害が発生した場合、被災地では災害ボランティアによる支援活動が大きな力を発揮し、被災者の生活再建や自立に役立つと考えます。主に避難所における炊出し、避難生活の援助、高齢者等の支援、救援物資整理等の活動、災害支援に体力的にも余裕のある高校生が、主体的に災害支援に参加しお手伝いを行います。また、体力面だけでなくインスタグラムやツイッターなどのSNSを活用した情報発信や、被災者の方へ寄り添い心のケアを行うなど多くの活動ができると考えます。</p> <p>本市でも災害ボランティアの制度はありますが、市内の高校3校に呼びかけ高校生のアビリティを活用するべきと考えます。しかし、高校生だけで運営することは知識も乏しく困難であると考えられ、高校生に対し災害支援ボランティア団体の設立、募集を行うとともに登録生徒の個人情報の管理や情報の発信、登録生徒に対する防災知識や避難所開設時の協力事項などの勉強会の実施や、実践的な避難訓練などの定期的な講習会を開催していただきたいと思います。</p> <p>陳情事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 高校生災害支援ボランティア団体の設立、体制づくりを支援してほしい。</li> <li>2 高校生に対し、防災知識や避難所開設時の協力事項などの勉強会や実践的な避難訓練などの定期的な講習会を実施してほしい。</li> </ol>	

